

V 社会教育

〔1〕 生涯学習・社会教育の主な施策

市民が活躍する生涯学習
によるまちづくりの推進

- ・ 多様な主体の連携による学び合いと交流の場の充実
- ・ 学習情報と市民活動交流センター機能の充実
- ・ 学びやまちづくり活動を支える人材の育成や活用の推進
- ・ 地域と学校の連携による地域の教育力を高める活動の充実
- ・ 学んだ成果を地域で生かす活動の充実

各世代の生活課題や地域
課題に対応した社会教育
の充実

- ・ 乳幼児期からの家庭教育を支える学びの充実
- ・ 青少年の自立と成長を育む学びの充実
- ・ 青少年非行防止への取組の推進
- ・ 成人期や高齢期を誰もが豊かに過ごす学びの充実
- ・ ふるさと千歳の理解と地域課題に対応した学びの充実
- ・ 社会教育施設機能と読書環境の充実

まちの魅力を高め、心を
豊かにする文化芸術の振
興と文化財の保護・継承

- ・ 文化芸術に親しむ環境の整備
- ・ 地域に根差した文化芸術活動への支援充実
- ・ 文化財の保存と調査・研究及び継承の支援
- ・ 文化財の活用の推進
- ・ 世界文化遺産登録と資産保護の取組

各誰もがスポーツに親し
める生涯スポーツの推進

- ・ スポーツ活動の啓発と参加促進
- ・ スポーツに親しめる機会の充実
- ・ スポーツ活動を支える指導者の充実と団体の育成
- ・ スポーツ施設の機能充実と利便性向上

〔2〕 社会教育委員・公民館運営審議会委員

1 社会教育委員

氏 名	所 属 団 体
昇 洋 一	千歳市校長会
金 山 泰 幸	北海道千歳高等学校
四 方 栄 子	千歳市子ども会育成連合会
平 稔 子	千歳市文化団体連絡協議会
東 方 弘 美	おはなしの会ピノキオ
佐 藤 則 昭	キウス周堤墓群を守り活かす会
鎌 倉 英 昭	千歳市町内会連合会
角 谷 日花里	チトセコ
伊 藤 好 晃	公民館教室
山 田 喜 一	(公財) 千歳市体育協会
池 田 治 幸	千歳市スポーツ推進委員協議会
日 原 克 久	千歳市スポーツ少年団
丹 波 泰 哉	千歳市 PTA 連合会
高 田 知 哉	公立千歳科学技術大学
蓬 田 恒 春	千歳市退職校長会

(令和5年7月1日現在)

2 公民館運営審議会委員

氏 名	所 属 団 体
昇 洋 一	千歳市校長会
角 谷 日花里	チトセコ
平 あ 稔 子	千歳市文化団体連絡協議会
山 田 喜 一	(公財) 千歳市体育協会
四 方 栄 子	千歳市子ども会育成連合会
伊 林 あ 敏	千歳市子ども会育成連合会
伊 藤 好 晃	公民館教室
丹 波 泰 哉	千歳市 PTA 連合会
高 田 知 哉	公立千歳科学技術大学
蓬 田 恒 春	千歳市退職校長会

(令和5年7月1日現在)

〔3〕 社会教育事業

令和4年度

事業名	開催月日	会場	対象	内容
千歳学 出前講座	通年 261件	公共施設等	市民等 5名以上の団体 8,747名	市民と市民の学び合いによる学習機会の充実や交流の活性化を図るとともに、市民と行政が情報の共有をもとに、協働して生涯学習によるまちづくりを推進する。
地域学校協働 活動事業	4月～3月	各支援対象校等	市民 支援対象校 27校	地域と学校が連携して地域住民の知識や経験、技能や学んだ成果を生かし、子どもたちの豊かな学びや健やかな成長を支える体験活動の機会を提供する。また、ボランティアの活動により地域の教育力向上と活性化に寄与する。
放課後子ども 教室	①7月15日 ②9月30日	千歳小学校	千歳小学校 ①31名 ②30名	放課後の子どもたちの安心・安全な活動場所を確保し、地域住民の支援による学習・スポーツ・文化活動の機会及び学年や世代を超えた交流の機会を提供する。
生涯学習 フォーラム	10月	北ガス文化ホール 千歳市民文化センター	市民 市民活動団体	市民団体の活動を作品や活動内容の展示により活動紹介を行い、市内における活動のきっかけづくりや活発化等、生涯学習の推進を図る。令和4年度にて事業完了。
市民教養 セミナー	6月～2月 年4回	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)等	市民 252名	社会環境の変化に対応し、市民の学習ニーズに応え、自主的に取り組む機会を提供する。
国際理解事業	8月	サケのふるさと千歳水族館、そなえーる、松浦農園、北海道箱根牧場	市民 25名 (日本の方15名、外国籍の方10名)	市民の国際理解と国際感覚の涵養を図り、国際性豊かな人材を育成するとともに、世界の様々な国の自然や文化等を学ぶことで、「ユネスコの精神」の普及を図る。(千歳ユネスコ協会共催事業)
はたちのつどい	1月	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)	20歳を迎える 青年 685名	人生の節目として20歳を迎える青年を祝うとともに、青年に社会人としての自覚と社会との関わりや果たすべき役割の認識を高めてもらう契機とする。
千歳高星大学	4月～12月 (2年制)	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)ほか	60歳以上の 市民34名	豊かで生きがいのある人生を創造できるよう組織的な学習機会を提供する。

事業名	開催月日	会場	対象	内容
千歳高星大学 大学院	4月～12月 (2年制)	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター) ほか	千歳高星大学 を卒業した 市民 29名	高星大学で学んだことを基礎に、郷土 千歳への理解を深め、充実した人生を 創造するための学習機会を提供する。
若返り学園	5月～3月	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター) ほか	60歳以上の市 民 321名	明るく健やかに豊かで生きがいのある 生涯を送るために必要な学習機会を提 供する。
バンビはぐく みプログラム	5月～7月 9月～11月	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター) ほか	主に乳幼児の 子をもつ親 44名	子育て中の親を対象に、子供の発達段 階に応じた育児知識の習得と情報交換 の場を提供するとともに、地域で子育 てを支援する人材を育成・活用する。
家庭教育 セミナー	①7月10日 ②10月7日	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)	市民 ①42名 ②293名	子育て中の親に限らず、多くの市民に、 家庭教育について考える機会を提供 し、地域における家庭や地域の教育力 向上を図る
親子ふれあい 講座	①9月4日 ②12月3日	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)	親と子 ①24組 ②16組	父親など子どもとの関わりが少なく なりがちな保護者の家庭教育への参加 促進を図る。
社会教育 関係団体	通年		市民 348登録団体	市民の自主的な学習活動や社会参加活 動を支援するために活動団体を登録し 情報提供する。
フレンドリー コンサート 千歳合唱祭	7月	北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)	市内合唱団体	合唱を通じて技術の向上と文化活動の 振興を図るとともに、市民へ芸術鑑賞 の機会を提供する。
千歳市民 文化表彰	11月4日 (贈呈式)	ホテル グランテラス千歳 (贈呈式)	1個人	顕著な功績があった個人・団体等を表 彰し、市の文化の向上・振興を図る。
子ども体験教室	4月～3月 11回	市内	小学生 151名	子どもたちの自然体験や地域文化の理 解、科学探求活動の充実に努めるとと もに、自ら考える力を身に付け生きる 力を育む機会を提供する。
千歳市・指宿市 青少年相互交流事業	①8月9日 ②10月8日 ③1月21日	オンライン開催	小学校6年生 11名	未来ある子どもたちの交流を通して姉 妹都市の友好関係の発展を図る。新型 コロナウイルス感染拡大防止のためオ ンライン開催とした。
イングリッシュキャンプ	①7月 ②10月	①支笏湖小学校 ②防災学習交 流施設	小学3・4年 80名	子どもたちの体験活動等の機会の充実 を図るとともに、英語への興味関心 を高め国際理解と国際感覚を身に付け る機会を提供する。

〔4〕 社会教育施設

1 千歳市立図書館

(ア) 施設の概要

所在地	千歳市真町 2196 番地の 1 電話 0123-26-2131	
開設	昭和 63 年 2 月 1 日	
建築構造	鉄筋コンクリート及び鉄筋鉄骨コンクリート造併用構造 地上 2 階地下 1 階	
敷地面積	13,062.08 m ²	
建築面積	2,233.87 m ²	
延床面積	1 階	2,130.25 m ²
	2 階	380.14 m ²
	地階	305.19 m ²
	合計	2,815.58 m ²



(イ) 沿革

昭和 25 年 6 月に札幌 C I E (札幌民間情報教育局) 図書館千歳分館として図書 2,100 冊の寄贈を受け発足しました。29 年、千歳公民館の開設に伴い、公民館の一室に図書室として移り、37 年には千歳市民会館内に移転、名称も公民館図書室となりました。その後、46 年には、千歳公民館が新築開館したことに併せて、市民図書室と改称されました。

49 年に市立図書館建設運動準備会が開催され、これを機に市内各団体や個人から数多くの図書が寄贈され、図書室はめざましく充実し、その結果、51 年 4 月に待望の市立図書館が誕生しました。53 年から図書館分室を 3 か所設置 (平成 6 年閉室) しましたが、その後、図書室の利用者数、蔵書の増加によって狭隘化したため、現在の場所に新築することが決定しました。60 年度に基本設計・実施設計を行い、61 年 7 月に工事着工、62 年 11 月に竣工し、63 年 2 月に開館、平成 6 年 4 月には待望の移動図書館「ブックくん」が運行を開始しました。21 年 4 月から、2 代目「ブックくん」が運行し、現在、市内 42 か所のステーションを巡回しています。

インターネットの普及により、13 年 1 月に図書館ホームページを開設しました。15 年 4 月から千歳駅市民サービスセンター (同センターの閉鎖に伴い、現在は千歳駅観光案内所)、17 年 2 月からは 3 支所において図書の取次ぎを開始するとともに、同年 4 月からはインターネットによる図書の予約受付を開始しました。

19 年 4 月から、民間による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や運営の効率化を目的に指定管理者制度を導入しています。現在の指定管理者は、株式会社山三ふじやです。20 年 5 月に千歳市出身の作家「畔柳二美」の資料常設展示コーナーを、22 年 7 月に郷土史家「長見義三」の資料常設展示コーナーを開設しました。

25 年 5 月からは、市内の各小中学校に配置されている学校司書及び学校図書館の管理・運営を支援しています。

(ウ) 運営方針

- ・市民の声を大切にし、市民と協働して創る図書館
- ・市民の求める資料、情報に応えることができる図書館
- ・市民生活や地域の要求課題に役立つ図書館
- ・温かさとやすらぎが感じられる図書館
- ・子どもへのサービスを重視する図書館
- ・高齢者、障がい者へのサービスを重視する図書館
- ・市内のどこに住んでも、だれにでも利用しやすい図書館

(エ) 事業実績 (令和4年度)

事業名	開催月日	入場者 (参加者) 数
上映会	4月～3月 (27回)	163人
おはなし会 (4団体)	4月～3月 (78回)	1,039人
市民読書グループ支援 (3団体)	4月～3月 (33回)	139人
こどもの読書週間記念事業	4月～5月	43人
童話創作講座	6月～10月 (4回)	27人
子育て総合支援センター読み聞かせ	4月～2月 (4回)	140人
読書スタンプラリー	7月～9月 (3ヶ月間)	158人
手作り絵本教室	8月 (5回)	45名
こども読書推進事業	7月～8月、12月～1月	203人
千歳市民文芸合評会・講話会	9月～11月 (2回)	40人
第16回図書館まつり (8事業実施)	7月10日	281名
秋の読書週間事業	10月～11月	17人
赤ちゃんタイム	4月～3月 (13回)	198人

(オ) 利用案内

- (1) AVコーナーは、LDやDVD・CDを主体とし、音と画像、映像による資料を個人で視聴できます。収容人員は19ブース・25名で、ソフト数は全部で12,272タイトルを所蔵しています。
- (2) AV室は、図書館の行う比較的多人数の主催行事(講演会、映画会、おはなし会等)を行う部屋で、収容人員は100名。
- (3) 一般閲覧室は、参考図書コーナー、閲覧席、軽読書席、書架を配置し、12万冊を収蔵しています。
- (4) 児童閲覧室は、ヤングアダルトコーナー(小学校高学年、中学生向)、閲覧席、軽読書席、書架、おはなしコーナー(読み聞かせ、紙芝居等)があり、4万冊を収蔵しています。
- (5) 新聞・雑誌コーナーは、軽読書のコーナーで新聞、雑誌、パンフレット等を設置
- (6) 閉架書庫は10万冊を収蔵しており、書架はスチール製移動書架を設置しています。
- (7) 会議室は、読書会等の主催事業、来客用応接室に設置され、収容人員は約60名。

(カ) 図書状況

4年度	開館日数	貸出人数	一日平均 貸出人員	貸出冊数	一日平均 貸出冊数	登録者数	市民一人当たり 貸出冊数
	336	99,769	297	552,912	1,646	1,398	5.70

(キ) 蔵書冊数

4年度	分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工業技術	合計
	冊数	5,537	7,525	17,495	28,454	17,021	16,673	
	分類	産業	芸術	語学	文学	AV資料	その他	
	冊数	6,735	17,117	3,443	99,090	12,272	58,589	

(ク) 分類別貸出冊数

4年度	分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工業技術	合計
	冊数	6,557	16,809	26,864	29,977	39,860	57,660	
	分類	産業	芸術	語学	文学	AV資料	その他	
	冊数	10,991	28,906	4,886	171,239	2,850	156,313	

2 千歳市立千歳公民館

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市真町176番地の3 電話0123-23-2740

開設 昭和46年4月10日

建築構造 鉄筋コンクリート造 地上2階

敷地面積 2,930.50 m²

建築面積 750.44 m²

延床面積 1,573.88 m²

会議室 5室 23.46~68.40 m²

和室 1室 44.40 m²

講習室 1室 54.00 m²

大集会室 1室 526.93 m²



分館

分館名	延面積	開館年月日	備考
泉郷分館	353.16 m ²	昭和24年4月10日	平成26年改築
協和分館	108.54 m ²	昭和24年10月1日	昭和48年改築
長都分館	358.02 m ²	昭和25年5月10日	昭和59年増築
新川分館	215.30 m ²	昭和28年8月18日	平成16年新川連合会館
中央分館	609.87 m ²	昭和30年11月1日	平成11年コミセン併設
幌加分館	124.21 m ²	昭和36年11月1日	昭和56年改築
根志越分館	223.56 m ²	昭和37年9月24日	昭和55年改築
東丘分館	149.85 m ²	昭和37年11月1日	昭和57年改築
釜加分館	608.68 m ²	昭和38年3月1日	平成9年コミセン併設
駒里分館	268.92 m ²	昭和43年10月1日	昭和63年増築
長都開拓分館	169.29 m ²	平成7年4月1日	

(イ) 沿革

昭和22年に千歳小学校の一部を借り新設し、29年には東雲町に独立した公民館を開設しました。37年には、市民会館の落成に伴い、市民会館内に公民館が併設され、農村地区に設置されていた各公民館は分館と改称されました。その後、46年4月に現在地に新築開館し、現在に至っています。平成20年4月から、民間による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や効率化を目的に指定管理者制度を導入しています。現在の指定管理者は公益社団法人千歳市シルバー人材センターです。

(ウ) 運営方針

- (1) 生きがいのある豊かな生活を送るための学習機会の充実
 - ・生きがいを持って強く生きるための学習活動の促進
 - ・多様な生活課題に対応し人生経験を生かした実践的な学習機会の充実
- (2) 豊かな経験や学習の成果を生かした社会参加の促進
 - ・高齢者の活力を地域社会に生かすボランティア活動の促進
 - ・地域での世代間交流と生活文化の伝承活動の促進
- (3) 学ぶ意欲を高め社会参加を促進する学習環境の整備
 - ・高齢者の学習活動と社会参加を支援するコーディネート機能の整備
 - ・地域での主体的な学習活動の奨励と支援体制の充実

(エ) 公民館教室開講状況

令和4年度

	昼間教室		夜間教室	
	教室名	人数	教室名	人数
千歳公民館	ZUMBA	44	ヨガ入門	27
	歌舞伎おどり入門	5	フラダンス	9
	座ってリズム体操	41	英会話 初級	25
	フラワー・アレンジメント	13	アランの日常英会話	13
	実践英会話	27	はじめての社交ダンス	14
	歌舞伎おどり 初級	5		
	ハワイアンダンス	10		
	パソコン入門	14		
	アトマナンダ・ヨガ入門	28		
	パソコン応用	9		
	健康ヨガ	44		
	囲碁	17		
	きものの着付け	7		
	三味線 中級	6		
	リンパセラピー	11		
	さわやか健康体操	26		
	リフレッシュヨガ	19		
	茶道	14		
	三味線 初級	8		
	津軽三味線	6		
市民文化センター	ふっくらパン	15	ストレッチ体操	21
	やさしい基本ストレッチ体操	30	社交ダンス	11
	コンディショニング	15		
	陶芸	6		
市民ギャラリー	粘土工芸	7	書道 (夜)	17
	書道 (昼)	19		
	絵画 (水彩画)	21		
	昼間教室 合計	467	夜間教室 合計	137
総計 35 教室 604 人 ^{※1}				

※1：中止した教室を除く

(オ) 公民館利用状況

令和4年度

公民館			分館 (11 分館の合計)		
	利用件数	利用者数		利用件数	利用者数
青少年	19	162	青少年	91	1,772
社会学級	0	0	社会学級	30	333
婦人学級	0	0	婦人学級	8	57
文化関係	891	8,287	文化関係	209	4,115
スポーツ	607	12,331	スポーツ	6	34
集会・会議	120	2,473	集会・会議	223	2,187
その他一般	75	1,648	その他一般	12	137
計	1,712	24,901	計	579	8,635

3 千歳市民文化センター（北ガス文化ホール）

（ア）施設の概要

所在地 千歳市北栄2丁目2番11号 電話 0123-26-1151

開設 昭和59年4月1日

建築構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階地下2階

敷地面積 16,654.27 m²

建築面積 6,870.10 m²

延床面積 13,015.68 m²

（内訳）

地階1	74.84 m ²	（電気、機械室）
地階2	1,274.20 m ²	（電気、機械室）
1階	4,260.84 m ²	（リハーサル室、プラネタリウム、控室）
2階	2,973.62 m ²	（中ホール、調理教室、美術工芸室、陶芸教室、和室、多目的室）
3階	2,763.00 m ²	（大ホール、視聴覚室、中会議室）
4階	1,396.26 m ²	（大会議室、展示ホール、小会議室）
塔屋	272.92 m ²	（電気、機械室）



（イ）沿革

昭和54年千歳市開基百年記念事業の一環として、文化活動、芸術・文化の鑑賞そして生涯を通じた学習活動の拠点となる施設の建設が計画され、55年に実施設計開始、56年6月に着工し、3か年工事で58年12月1日竣工、59年4月21日に全館供用開始しました。

平成17年4月から1年間をかけてリニューアル工事を行い、18年4月7日から全館供用を再開しました。

25年1月から3月にかけて大ホール、26年1月から3月にかけて中ホールの音響・照明設備の改修整備を行い、舞台演出の技術革新に対応するデジタル化された最新の音響・照明設備を導入しました。

施設は、大ホール（客席1,275）、中ホール（客席412）、会議室、視聴覚室、調理教室等の研修室、プラネタリウムなどを備え、開館以来、舞台公演、講演会、各種大会のほかサークル活動に広く活用されています。

19年4月から民間業者による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費の削減や運営の効率化を目的に指定管理者制度を導入しています。現在の指定管理者はセントラルリーシングシステム株式会社です。

（ウ）運営方針

市民の主体的な学習活動を助長し、創造的な芸術文化活動を奨励するため施設のもつ教育的機能を十分発揮するとともに、市民が気軽に利用できる施設として、サービス向上に努めています。

(エ) 主催・主管事業

自主文化事業 (20 事業)

事業名	開催日	入場者数	内容
第20回キラキラコンサート	7月24日	453	千歳市内の小・中・高生による吹奏楽・リコーダーの演奏会
文化祭2022 カルチャーミックス	8月20日～ 21日	—	文化祭2022として次の8事業を実施
名作映画観賞会	8月20日	76	文化祭2022の一事業
ファミリー映画鑑賞会	8月21日	121	文化祭2022の一事業
人形劇団えりっこの人形劇	8月21日	43	文化祭2022の一事業
初心者のためのリラックスヨガ	8月21日	9	文化祭2022の一事業
初心者向けダンス教室	8月21日	15	文化祭2022の一事業
初心者向け陶芸教室	8月21日	5	文化祭2022の一事業
子ども科学体験教室	8月21日	61	文化祭2022の一事業
家族で作るお菓子教室	8月21日	31	文化祭2022の一事業
ベネロベの仲よし音楽会	9月11日	157	NHK Eテレのベネロベの着ぐるみを着た奏者の生演奏
東儀秀樹 スペシャルコンサート	9月19日	325	ピアノがKeiko氏、ヴァイオリンが白須今氏の共演によるコンサート
青少年ミュージックフェスティバル 千歳ジュニアオーケストラ	10月10日	385	千歳の若い世代による定期演奏会
オーロラワンダーランド	12月10日	112	オーロラメッセンジャー中垣哲也氏作のプラネタリウムを上映
オーケストラ体験教室	1月15日	1	千歳フィルハーモニーオーケストラによる体験教室
ニューイヤーコンサート	1月15日	298	千歳フィルハーモニーオーケストラのコンサート
サンドアート体験公演2022	1月29日	90	サンドアーティストによるサンドアートパフォーマンス
サンドアート体験公演2022 体験教室	1月29日	29	サンドアーティストによるサンドアート体験教室
夢舞台2023 高校演劇 in ちとせ	2月5日	206	千歳高校、北陽高校、恵庭南高校による演劇公演
第5回千歳市小中高校吹奏楽ジョイントコンサート	2月19日	417	千歳市吹奏楽連絡協議会との共催によるコンサート
千歳寄席 若手真打競演2023	3月21日	198	若手落語家による千歳寄席

(オ) 利用案内

- (1) 大ホール舞台は、間口18m、高さ9m、奥行15.5mで、特に音響装置機能の充実を図り、走行式反射板（電動）を採用するなど全国有数の音響機能を有しています。
- (2) 中ホール舞台は、間口11m、高さ5.5m、奥行10mで、音響反射板を設置しています。
- (3) プラネタリウムは、ドーム直径11.3m、座席数は120席。
- (4) 視聴覚室は、ビデオプロジェクター・音響装置を備えており75人程度の研修が可能。
- (5) 大会議室は、音響装置を備えており移動ステージを組むことにより約200席の小ホールとしても使用できます。
- (6) 美術工芸教室には、イーゼル・石膏像・人台などが用意されており、利用人数は約30人となっています。
- (7) 陶芸教室は、土練機、電動ろくろ等の機器を備え、約20人用の作業室と作品の乾燥室、別室には都市ガス焚きの窯を設置しており、一連の作業が行えます。

(カ) 利用状況

令和4年度

施設区分	大ホール等	中ホール等	会議室等	プラネタリウム	合計	
利用件数	1,049	267	2,212	121	3,649	
利用件数の内訳	式典	42	14	48		104
	講演・集会	18	3	149		170
	会議・研修等	5	21	685		711
	邦楽・邦舞	167	65	290		522
	洋楽・洋舞	375	82	229		686
	演劇	6	16	13		35
	映画	4	3	1		8
	公民館教室	0	0	175		175
	プラネタリウム				121	121
	展示・その他	432	63	622	0	1,117
利用人数	58,121	17,396	46,813	1,602	123,932	

4 千歳市民ギャラリー

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市千代田町5丁目7番地の1 電話 0123-42-5214

開設 平成7年4月15日

建築構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階

敷地面積 746 m²

建築面積 587 m²

延床面積 2,418 m²

(内訳)

地階1 83 m² (空調、給排水・ボイラー室)

1階 573 m² (展示ホール1: 260 m²)

2階 530 m² (展示ホール2: 261 m²)

3階 594 m² (研修室1: 67 m²、研修室2: 85 m²、研修室3: 180 m²、事務室等)

4階 594 m² (市民活動交流センター「ミナクル」、女性団体協議会、文化団体連絡協議会)

塔屋 44 m² (エレベーター機械室)



(イ) 沿革

平成7年4月、千歳市第4期総合計画「人間性と個性を培う”教育文化都市・ちとせ”」の一環として、市民が感性や情操を高め、心豊かで潤いのある地域文化の創造を目指して、創作活動や鑑賞等と芸術文化活動に積極的に参加できる機会の拡充と、発表活動等に対して支援の充実に努めるため開館しました。

19年4月から民間業者による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や運営の効率化を目的に指定管理者制度を導入しています。現在の指定管理者はセントラルリーシングシステム株式会社です。

(ウ) 運営方針

市民文化センター（北ガス文化ホール）を補完する施設として、市民の芸術文化の拠点となるよう、美術工芸等の創造活動や発表・鑑賞機会の充実に努めています。

(エ) 自主文化事業

自主文化事業（7事業）

事業名	開催日	入場者数	内容
志村貞雄 油彩展	6月22日～ 26日	41	収蔵油彩画20点を展示
千歳アマチュア写真クラブ合同写真展	6月30日～ 7月3日	531	千歳市内在住アマチュアカメラマンの作品 166点を展示
佐藤国男 版画展	9月28日～ 10月2日	137	収蔵版画32点を展示
3市美術協会交流展2022	11月9日～ 17日	932	千歳市、恵庭市、北広島市の美術協会の作品 87点を展示
収蔵作品展	12月14日～ 18日	121	関川弘道画伯の油彩画17点、菊地又男画伯 の油彩画17点を展示
嶋田忠 写真展	2月15日～ 19日	181	市内在住写真家の収蔵写真31点を展示
第6回千歳市文化団体交流展	3月23日～ 26日	702	千歳市内の文化芸術サークル合同による作 品を展示

(オ) 利用案内

- (1) 展示ホールは、1階260㎡、2階261㎡の2室があり、市内初の本格的ギャラリーとして美術・書道関係の展示が行われています。
- (2) 研修室は、67㎡、85㎡、180㎡の3室があり、イーゼル・石膏像・人台などを備えています。

(カ) 利用状況

施設区分		展示ホール	研修室等	合計
利用件数		224	341	565
利用 件数 の内 訳	研修・講習	0	222	222
	展 示	224	9	233
	公民館教室	0	108	108
	そ の 他	0	2	2
利用人数		13,728	2,767	16,495

5 千歳市民活動交流センター「ミナクール」

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市千代田町5丁目7番地の1 千歳市民ギャラリー
 4階
 電話 0123-42-5214
 開設 平成18年8月1日
 施設設備 打合せコーナー、交流スペース、談話室兼児童室、
 作業コーナー、情報コーナー、掲示コーナー、図書
 コーナー、展示コーナー、相談窓口
 利用時間 9:00~21:00
 (休館日:毎週月曜日、毎月最終金曜日、年末年始)



(イ) 沿革

豊かな市民生活や活力ある地域社会を実現するため、自主的な市民活動や交流を積極的に推進することを目的に設置しました。

(ウ) 利用案内

対象：市民活動をしている団体や個人
 使用料：無料（印刷機等一部有料）

(エ) 所管課

教育委員会教育部生涯学習課

(オ) 利用状況

令和4年度

(単位：人)

総利用者数	利用室別							
	打合せ コーナー	交流 スペース	談話室兼 児童室	図書 コーナー	作業 コーナー	情報 コーナー	展示 コーナー	見学相談
5,505	2,987	517	5	9	899	420	162	506

6 千歳市青少年会館

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市東雲町1丁目10番地 電話 0123-23-1945

開設 昭和44年12月1日

建築構造 鉄骨造一部2階建

敷地面積 704.60 m²

延床面積 498.96 m²

(内訳)

体育場 235.44 m²

研修室1号 38.43 m²

研修室2号 49.41 m²

和室 11.07 m²

事務室 15.30 m²



(イ) 沿革

昭和44年12月、北海道百年記念地域事業として青少年が同じ世代の仲間とともに、自らが求めるスポーツや自由な活動を通じて、連帯性、協調性、責任感などを養い、青少年の心身の健全な発達及び地域青少年活動の振興を図ることを目的に建設されました。

平成9年6月に学校適応指導教室「おあしす」が会館内に開設され、不登校児童生徒に対し、教育相談や集団活動における生活習慣や学習等について指導・援助を行うことに利用されています。

18年4月から民間業者による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費の削減や施設管理の効率化を目的に指定管理者制度を導入しています。現在の指定管理者は公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会です。

(ウ) 利用案内

対象：児童生徒及び学生など

使用料：無料

(エ) 利用状況

令和4年度

(単位：人)

総利用者数	利用者数		室別利用状況			
	おあしす	一般団体	体育室	集会室	研修室	その他
13,509	10,269	3,240	5,726	2,310	4,553	920

※室別利用者数は延べ人数

〔5〕 文化財

1 施設概要

千歳市埋蔵文化財センター

所在地	千歳市長都 42 番地の 1
面積	1,750 m ²
開館	平成 22 年 4 月 1 日
主要施設	常設展示室、企画展示室、レクチャールーム、体験学習室
常設展示の見学	月曜日～金曜日（祝日及び 12 月 29 日から 1 月 3 日を除く）及び 毎月第 2 日曜日の午前 9 時から午後 5 時まで、無料



2 沿革

先人が時代とともに築いてきた文化は、現代の私たちの生活の基礎となっています。千歳には豊かな自然とともに数多くの文化財が残され、時を超えたメッセージを伝えてくれます。遺跡は主に日本海に流れる千歳川とその支流、長都川、ユカンボシ川流域などや、太平洋に流れる美々川とその支流美沢川流域で発見され、令和 5 年 7 月までに 347 遺跡にのぼり、国指定史跡 2 か所、国指定重要文化財 3 件、市指定史跡 1 か所、市指定有形文化財 3 件があります。

埋蔵文化財以外では、近世から現代までの歴史、文化を伝える有形文化財 3 件、無形文化財 1 件とアイヌの人々が伝承してきた無形文化財 1 件が市の文化財に指定されています。また、アイヌの古式舞踊は、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。

千歳市埋蔵文化財センターは、文化財の保護と活用の拠点施設として、平成 22 年 4 月、旧長都小中学校を利用して業務を開始しました。遺跡からの出土品が市民に公開されています。

3 国指定史跡

(ア) ウサクマイ遺跡群 千歳市蘭越（昭和 54 年 5 月 23 日指定） 管理団体：千歳市

本遺跡群は、内別川の流域や千歳川右岸の台地上に所在する、縄文時代から擦文時代に至る 21 か所の遺跡から成り、史跡指定地は 146 ha と広域に及びます。人々が暮らした痕跡は、古くは約 7,000 年前の縄文時代早期にさかのぼり、ウサクマイ A 遺跡では擦文時代初頭の 28 の墓抗が発見され、C 遺跡では擦文時代の集落跡として 79 の竪穴住居跡が地表に明瞭なくぼみを見せて密集しています。

J 遺跡では、縄文時代前期の泥炭層が形成されていて木製品などの発見も期待されるなど、貴重な遺跡群です。



ウサクマイ C 遺跡見学コース入口

(イ) キウス周堤墓群 千歳市中央(昭和54年10月23日指定) 管理団体:千歳市

周堤墓とは、今から約3,200年前の縄文時代後期に造られた、北海道に固有の集団墓です。地面を円形に掘り下げ、周囲に環状に土を盛った区画の中に墓穴を掘り、遺体を埋葬しました。キウス周堤墓群には全部で9基の周堤墓があります。大きなものは直径が8.3mもあり、他に例を見ない規模を誇る縄文時代最大級の集団墓です。現在でも地表からその形を見ることができるとまった周堤墓はここにしかない貴重なものとして、1979年に4.9haが史跡に指定されました。2019年には追加指定があり、指定地は10.9haに拡大されています。



キウス周堤墓群(1号周堤墓)

キウス周堤墓群を構成資産の一つとする「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、令和3年7月27日の第44回世界遺産委員会拡大会合で、世界遺産一覧表への記載が決定されました。

4 国指定重要文化財

(ア) 動物形土製品 昭和51年美々4遺跡出土 市所有(昭和54年6月6日指定)

頭、首、胴そして指の刻まれた手足を持ち、カメ・水鳥・ムササビ・アザラシなどにも見える不思議な姿をしています。全長31.5cm、最大幅16.2cm、最大厚9.8cm、中には空洞で全身に美しい模様が描かれています。約3,000年前の縄文時代晩期に作られたもので、埋蔵文化財センターに複製品を展示しています。

(イ) 土面 昭和61年ママチ遺跡出土 国所有(昭和63年6月6日指定)

ママチ川のほとりで発掘された約2,400年前の縄文時代晩期のお墓から発見されました。縦横18cmで、ちょうど、お祭りの露店で売っているお面と同じくらいの大きさで、口と目の部分がくり抜かれ、静かな死の表情を表しています。当時、この土面は墓標に付けられていたとも考えられています。実物は江別市の北海道立埋蔵文化財センターに展示されており、複製品を埋蔵文化財センターに展示しています。



動物形土製品



土面

(ウ) 北海道美々8遺跡出土品 千歳市美々 道所有(平成17年6月9日指定)

新千歳空港の滑走路建設工事の際に、美沢川左岸の美々8遺跡(低湿部)の発掘調査によって見つかった、アイヌ文化の木製品を中心とする1,164点の出土品です。出土品は北海道立埋蔵文化財センターに保管され、一部が展示されています。

5 国指定重要無形民俗文化財

(ア) アイヌ古式舞踊 千歳アイヌ文化伝承保存会 (平成6年12月21日構成団体に指定)

アイヌとはアイヌ語で「人間」を意味する言葉です。アイヌの人々は、豊かで厳しい大自然の中で独自の生活を営んでいました。自然から学びとった知恵や工夫、習慣や信仰は親から子へと大切に伝えられ、その一つに「舞踊」があります。千歳地方で傳承されている「ホリッパ」「ハラルキ」「ヤイサマ」などの歌と踊りの中には、素朴な形のものや他の地方には見られない千歳独自のものも残されています。



6 市指定文化財

(ア) 千歳神社境内釜加神社弁財天御厨子 有形文化財 民間所有 (昭和52年4月23日指定)

かつて千歳一帯はアイヌ語で「大きなくぼ地、谷」という意味の「シコツ」と呼ばれていました。文化2(1805)年、シコツ場所担当の箱館奉行調役並・山田鯉兵衛嘉充(やまだりへえよしみつ)が箱館奉行の羽太正養(はぶとまさやす)に新しい地名を付けたいと願い出たところ、当時シコツにたくさんいた鶴にちなみ、「鶴は千年」の「千年」をとって「千歳」と改名されました。その由来が弁財天を収めていた厨子の背面に記されています。

埋蔵文化財センターに複製品を展示しています。



釜加の厨子 (正面)



厨子背面に書かれた由来文

(イ) 蕨手刀 有形文化財 市所有 (昭和55年7月21日指定)

昭和38年、蘭越の内別川右岸のウサクマイA遺跡付近から見つかった二振りの鉄製の刀。写真は漆塗り鞘に入った状態で発見された大変珍しい一振りで、刀の長さは推定56cm。柄の部分の形に特徴があり、春の山菜のワラビに似ていることから「蕨手刀」と呼ばれています。

この型の刀は、1,300年ほど前の東北地方の遺跡から数多く発見されており、古代の北海道と東北の交流を示す大切な資料となっています。写真の刀と鞘は埋蔵文化財センターに展示しています。



蕨手刀

(ウ) 美々貝塚 史跡 千歳市美々758番地(昭和52年4月23日指定)

美々貝塚は約6,000年前の縄文前期の貝塚で、当時の海岸線は現在の苫小牧の海岸線よりも17kmも内陸にありました。4つの貝塚で構成される「地点貝塚」で最も大きなものは、直径4m、貝層は厚さが1.2mもあります。保存施設内には4分の1が展示されており、貝塚の断面を観察することができます。

美々貝塚からはヤマトシジミを中心とした15種類の貝類、スズキやボラ、サケ、ウグイなど8種類の魚類、ウヤアビなどの5種類の鳥類、さらにシカ、イヌ、ネズミ、トドなどの哺乳類の骨などが出土しています。魚を捕る網漁に使用された石錘(おもり)や、大型動物を捕獲するための銛先(もりさき)、石鏃などの漁具・狩猟具、また、丸底や尖底の土器も出土しています。

美々貝塚は、大昔の千歳の自然環境や人々の生活・文化を知る上で大切な遺跡であり、昭和52年に市の史跡に指定され、一般に公開されています。



美々貝塚

(エ) 磨製石棒 有形文化財 市所有(昭和52年4月23日指定)

キウス周堤墓群4号周堤墓外縁部のお墓から見つかった石の棒。全長57cm、重さ710gで、全体が丁寧に磨かれ、両端には繊細な線によって模様が彫られています。黒い色調は重量感にあふれ、美術的にもたいへん優れています。約3,200年前の縄文時代後期に作られたもので、埋蔵文化財センターに展示しています。



磨製石棒

(オ) 男性土偶 有形文化財 市所有(昭和52年4月23日指定)

昭和38年、蘭越の内別川右岸のウサクマイA遺跡付近から見つかった板状の人形(土偶)。全長14.5cm、厚さ0.9cm。縄文時代晩期に作られたと考えられており、眉や鼻などの顔の表現がママチの土面ともよく似ています。縄文時代の土偶は、ほとんどが女性をモデルにしているので、男性とはっきりわかるものとしては全国でも大変珍しいものです。

埋蔵文化財センターに展示しています。



男性土偶

(カ) 駅通看板 有形文化財 個人所有(昭和52年4月23日指定)

明治5(1872)年、北海道開拓使は、函館と札幌の間に郵便事業を始め、毎月6回ずつ郵便物を運んでいました。その時に、千歳で郵便局(郵便取扱所)となったのが、新保旅館でした。当時の様子を伝える縦120cm、横94cmの看板2枚が大切に保存されています。

明治末から昭和初期の間に作られたと考えられます。



駅通看板

(キ) 泉郷獅子舞 無形文化財 泉郷獅子舞保存会 (昭和54年10月25日指定)

市街地から北東へ車で15分ほど行くと、古くから獅子舞が伝えられている泉郷の農村地帯があります。

原野だった泉郷は、明治20(1887)年に開拓が始まりますが、獅子舞は富山県から入植した人々が同29年頃に伝えたと言われています。富山の古い舞と千歳で生まれた新しい舞は、毎年9月に泉郷神社に奉納されますが、その勇壮さは、今も人々の心をかき立てています。



泉郷獅子舞

(ク) アイヌの伝統的芸能と工芸技術 無形文化財 千歳アイヌ文化伝承保存会 (平成5年5月20日指定)

千歳地方のアイヌの人々によって古くから伝承されてきた古式舞踊、ユカラやウエペケレの語りなどの伝統的芸能、イナウ作り・イカルカル(刺しゅう)・チタルペ(ゴザ編み)などの工芸技術の伝承保存活動が行われています。

千歳アイヌ文化伝承保存会を中心に行われている伝承保存活動の主な内容

- 歌と踊り：ホリッパ(輪踊り)・ハラルキ(鶴の舞)・ヤイサマ(即興の歌)・ウポポ(座り歌)
- 語り：ユカラ(神謡・口承の英雄・神話伝説)・ウエペケレ(昔話)
- 祭祀：カムイノミ(神様を迎える儀式)・イチャルバ(先祖の慰霊祭)
- 工芸技術：イナウケ(イナウ作り)・イクバスイ作りなどの男に伝わる技術
- 料理：シト(団子)・シケレペ(キハダの実の料理など)



模様入りのチタルペ・刺繍が施された着物とマトンプシ



アシリチェップノミに作られたヌサ(祭壇)

(ケ) 山線鉄橋 有形文化財 市所有 (平成11年8月24日指定)

北海道内で現在使用されているものとしては最古の鋼橋（イギリス型ピン結合トラス橋）であり、明治32（1899）年にイギリスから輸入され、北海道官設鉄道上川線の砂川・妹背牛間に「第一空知橋」として架けられていましたが、その後廃橋になりました。昭和2（1927）年に払い下げを受け、支笏湖の王子製紙苫小牧工場専用鉄道（軽便鉄道「山線」）の橋「湖畔橋」として移設され、昭和26（1951）年の山線廃止後は道路橋として利用されてきました。

平成7年から9年に大規模な改修工事を行い、近代建築遺産として恒久的に保存が図られました。現在は「山線鉄橋」の名で歩道橋として利用され、支笏湖の新たなシンボルになっています。

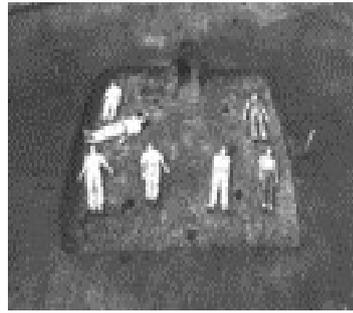


山線鉄橋

(コ) 遺跡と埋蔵文化財の年表

時代区分		主な埋蔵文化財
本州	北海道	
近代	開拓	
江戸	アイヌ	末広遺跡 (410年前) フレドイヒのチャシ ペサのチャシ シュトクンネヒのチャシ アッテウシのチャシ
織豊		
室町		
鎌倉		
平安	擦文	(800年前) 千歳神社遺跡 末広遺跡 祝梅三角山D遺跡 祝梅竪穴遺跡
奈良		
古墳	続縄文	蕨手刀 (1,300年前) ふ化場1遺跡 ママチ高台遺跡
弥生		
縄文	晩期	(2,400年前) ママチ遺跡、梅川3遺跡 男性土偶、土面、 動物形土製品
	後期	キウス周堤墓群、石棒 丸子山遺跡環濠 イヨマイ6遺跡
	中期	
	前期	美々貝塚
	早期	
縄文 草創期		(15,000年前) メボシ川2遺跡 祝梅上層遺跡
旧石器時代		(24,000年前) 柏台1遺跡
		(26,000年前) 丸子山遺跡 (30,000年前) 祝梅三角山下層遺跡

末広遺跡



擦文時代の竪穴式住居跡が102軒も発見された、道内でも屈指の遺跡です。
近世アイヌ期、縄文後期の資料も数多く出土しています。

男性土偶



蘭越の内別川右岸のウサクマイA遺跡付近から見つかった板状の人形(=土偶)です。眉や鼻などの顔の表現がママチの土面とよく似ています。縄文時代の土偶は、ほとんどが女性をモデルにしているので、男性とはっきりわかるものとしては全国でも大変珍しいものです。



美笛の熊送り場

支笏湖をつつむ豊かな森林地帯の岩陰に、キムンカムイ(山の神=ヒグマ)の頭骨が祭られていました。大自然の中で営まれてきたアイヌ文化の精神的な豊かさを示す祭場の一つです。

キウス周堤墓群

縄文時代後期後葉（約3,200年前）の集団墓地で、9基の周堤墓がまっています。最大外径は83m（1号周堤墓）、最大高は4.7m（2号周堤墓）あり、今も地表面で確認できる墓地遺構としては、縄文文化最大級の規模を誇ります。



磨製石棒

キウス周堤墓群で発見されました。長さは57cmあります。両端に刻みがつけられ、丹念に研磨された美しい石棒です。まじないやお祈りなどの道具ではないかと考えられています。



ママチ川丸木舟遺跡

市内朝日町の地下2mで発見された丸木舟です。長さ7.3m、幅58cmで堆積した地層から江戸時代のものでわかります。



祝梅下層遺跡

美沢川流域遺跡群

周堤墓群のほか、集落跡や貝塚、動物形土製品など、数多くの遺構と遺物が発見された遺跡群です。



〔6〕 公益財団法人千歳青少年教育財団

所在地 千歳市花園2丁目312番地 電話 0123-42-3030

設立 昭和57年3月12日

1 目的

青少年の健全育成を図るために必要な事業を行うとともに、水族館施設の管理運営に関する事業を行い、もって千歳市及び北海道における社会教育の振興に寄与すること。

2 主な事業内容

(ア) 青少年及び市民のための教育講座や体験教室の開催

(イ) 青少年団体の育成、助言、研修の実施

(ウ) 水族館の設置、企画展示、各種体験等の実施（平成26年度から所管は教育委員会から観光スポーツ部になりました。）

3 サケのふるさと 千歳水族館（旧「千歳サケのふるさと館」）

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市花園2丁目312番地 電話 0123-42-3001

開設 平成6年9月10日

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造地上3階地下1階

敷地面積 2,981.672 m²

建築面積 1,510.580 m²

(内訳)

地階 810.612 m²

1階 1,249.822 m²

2階 847.306 m²

3階 84.488 m²



(イ) 沿革

千歳川を遡上する親サケを捕獲する捕魚車（以下「インディアン水車」）は、世界に例を見ないユニークな施設であり、1896年に設置されました。このインディアン水車とその周辺を整備するウォーターフロント構想の中核となる淡水魚水族館施設「千歳サケのふるさと館」として建設されました。

サケを中心としたサケ科魚類及び北方圏淡水魚の調査、研究に基づくその生態展示、並びに生態・産業・文化等の資料展示を行い、広く水産資源や河川に関する知識の啓発・普及を目的に水族館施設として社会教育事業の振興を図ります。

平成27年7月25日、「サケのふるさと 千歳水族館」としてリニューアルオープンしました。

(ウ) 利用案内

淡水では日本最大級の水槽を有する水族館で、館内ではサケの仲間や北海道の淡水魚を中心に、世界各地の様々な淡水生物を観察することができます。また、サケの一生を紹介するサーモンムービーが上映されているほか、千歳川の水中を直接見ることのできる日本初の施設「水中観察ゾーン」があり、四季折々の千歳川の生き物たちを観察することができます。特に秋には、産卵のために遡上するサケの群れを見ることができ、千歳川にかかる水車橋から見えるインディアン水車によるサケの捕獲の様子とともに、千歳川独特の施設になっています。

(エ) 利用者数

令和4年度実績 288,128人

(オ) 入場料

	個人	団体(10人以上)	障がい者	年間パスポート券	
				個人会員	法人会員
大人	800円	600円	400円	1,500円	10,000円
高校生	500円	400円	250円	1,500円	
小学生・中学生	300円	200円	150円	500円	
幼児	無料	無料	無料	-	

※年間パスポート券は、発行日から1年間有効。

※年間パスポート券（法人会員）による入館は、1回5名まで。

(カ) 開館

(1) 開館期間：1月2日～12月28日、メンテナンスのため別途休館日あり

(2) 開館時間：9：00～17：00

(12～2月 10：00～16：00)

4 教育事業
令和4年度

事業名	開催年月	会場	対象・参加	内容
ジュニア・リーダー前期講習会	①6月26日 ②8月21日 (①は4月29日から延期して実施)	①北ガス文化ホール ②千歳市千歳コミュニティセンター	①小5～中2 12名 ②小6～中1 2名	子ども会活動の活性化を目指し、中心的な役割を果たすべきジュニア・リーダーの養成講習会。初級・中級・上級の3段階に分けて、新型コロナウイルス感染症対策として内容を縮小して2回実施した。
体験学習	①7月2日 ②10月16日	①埋蔵文化財センター、キウス周堤墓群、ハスカップ農園 ②美々川	①小1～大人 19名 ②小4～小5 10名	①新型コロナウイルス感染症対策のため昼食は取らず、午前中のみに変更し、世界文化遺産に登録されたキウス周堤墓群見学とハスカップ収穫体験を行い、千歳の歴史や市内の特産物を学んだ。 ②新型コロナウイルス感染症対策のため午前中のみの実施とし、美々川でカヌーに乗りながら千歳近郊の豊かな自然を体感することができた。
ラジオ体操講習会	7月3日	北ガス文化ホール4階大会議室	小学生～大人 43名	NHKテレビ・ラジオ体操の指導者とアシスタントの先生を講師に招き、ラジオ体操の正しい動き方を学んだ。
緑の村キャンプ大会	7月30日	青葉公園ピクニック広場	2町内会の幼児から大人まで 23名、小4～中3 23名	新型コロナ感染症の感染防止のため宿泊を取りやめ、千子連と町内会との合同デイキャンプとして開催した。運動会や食事作り、キャンプファイヤーなどを皆で協力して実施し、楽しみながら交流を深めた。
夏休み自然体験教室～水族館編～	8月3日	支笏湖、千歳水族館	小4～中1 20名	新型コロナウイルス感染症防止のため宿泊を取り止め、支笏湖での自然観察会やスジエビ採集などの野外活動、千歳水族館での水族館探検を実施した。
全道地域子ども会リーダー研修会	8月5日～8日	国立日高青少年自然の家	参加者なし	高校生リーダーが「北海道子どもキャンプ」の活動支援を行いながら、リーダーとしての資質向上を図る目的で開催。高校生シニアリーダーの参加者を募ったが、希望者がいなかった。
石狩管内地域シニア・リーダー研修会	9月 中止	中止	中高生	石狩管内地域子ども会及びシニア・リーダーに準じる会員が一堂に会し、情報交換をしながらリーダーとしての資質向上を図る。新型コロナのため中止された。
ジュニア・リーダーコース Hokkaido	9月23～24日	ネイバル深川	中2 2名	道内で活動するリーダーが参加、交流し「農業」に焦点を当てた体験等を通して理解を深めた。
サーモン・ツアー～早起きはサーモンの徳～	10月8日	サケのふるさと千歳水族館と周辺の千歳川	小4～小5 6名	新型コロナウイルス感染症防止のため宿泊を取り止め、早朝のサケ遡上見学後、自身で製作した偏光メガネを使用し水族館周辺の千歳川観察会、展示水槽へのサケの搬入体験やサケの解剖実習などを実施して、サケに対する興味関心を深めた。
ちとせの子どもクリスマス集い	12月11日	緑小学校体育館	小学1～中1 42名	シニア・リーダーが中心となって新型コロナ感染症対策を取りながら、松ぼっくりツリー作りやダンス、キャンドルサービスなどを行い、互いに親睦を深めた。
ジュニア・リーダー後期講習会	①12月17日～18日 ②2月19日	①ネイバル深川 ②千歳市千歳コミュニティセンター	①小5、中1 6名 ②小5～中3 11名	子ども会活動の活性化を目指し、中心的な役割を果たすべきジュニア・リーダーの養成講習会。初級・中級・上級の3段階に分けて実施。 ①新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、3年振りにネイバル深川にて1泊2

事業名	開催年月	会場	対象・参加	内容
				日で実施した。 ②時間を短縮して開催した。
冬休み体験教室	1月9～10日	国立日高青少年自然の家	小4～中1 19名	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、2泊を1泊に縮小して、スポーツレクや雪合戦など冬の日高を体験、交流しながら、団体生活の規律を身につけた。
ちとせっ子雪あそび	2月5日	道の駅サーモンパーク千歳	小1～中1 41名	新型コロナウイルス感染症対策として少人数で同じ競技内容を2回行う方式に変えて、サーモンパークイベント広場で雪中運動会を行い、冬期間運動不足になりがちな子どもたちの体力向上、健康増進を図ることができた。
シニア・リーダー「つばさ」研修会	①9月19日 ②3月18～19日	①千歳市千歳コミュニティセンター ②国立日高青少年自然の家	①中高校生 5名 ②中高校生 15名	①シニアのOB、OG2名が企画し、新型コロナウイルスの影響により行事の中止が続く、希薄となってしまったシニア同士の交流や連帯感を深めるための研修を行った。 ②3年振りに宿泊をともなう研修会を実施して、レクリエーションやゲーム、各種行事や事業についての企画立案や運営方法などを学び、互いに交流しながら親睦や絆を深めることができた。
ジュニア・リーダー交流会	10月30日	千歳水族館	小中学生（ジュニア）10名、中高校生（シニア）4名	千歳水族館のハロウィンイベントにおいて、講習会以外でジュニア・リーダー同士が集い交流する場として開催した。仮装してイベント当日の準備から実施までを体験し、リーダー活動について実践的に学ぶとともに、ジュニア・リーダー同士の交流を深める機会となった。
シニア・リーダー交流会 ①市町村ジュニアリーダー合同研修交流会	3月下旬 中止	ネイバル深川	中高校生	道内5市町の青少年リーダーが集まり、2泊3日でレクリエーション技術や活動内容の紹介などによる交流を実施する予定であったが、5市町で調整・検討した結果、中止となった。
シニア・リーダー交流会 ②別海町リーダーサークル「翼」オンライン交流会	①5月18日 ②6月12日	サケのふるさと千歳水族館	①中高校生 7名 ②中高校生 2名	「つばさ」繋がりで知り合った団体との交流会。お互いのサークルやレクリエーションゲームの方法などについてオンラインで解説、実演しながら情報交換を行い、新たな技術や知識を得るとともに交流を深めた。
サケふるセミナー	土日祝日 計7回	サケのふるさと千歳水族館	事前申込・当日入館者 のべ206名	サケの採卵や水生生物の飼育に関する体験プログラムを合計7回実施した。
シニア・リーダーわくわく体験教室	10月8日	サケのふるさと千歳水族館	小4～小5 6名	シニア・リーダーが講師となり、日頃の活動訓練の成果を発揮し、リーダーとしての資質向上を図ることを目的として、10月8日(土)に千歳水族館で開催したサーモン・ツアーにおいて、「偏光メガネ」の作り方について、参加者に指導した。
千歳水族館学習事業・社会教育関連事業・町内会事業支援活動	①水族館 5事業 ②町内会 5事業	サケのふるさと千歳水族館他	中高生 ①のべ21名 ②のべ36名	シニア・リーダーがリーダー活動で養った経験・資質を活かして、千歳水族館の学習事業や町内会の事業に参加、支援した。

〔7〕 社会体育事業
令和4年度

事業名	開催年月	会場	対象・参加	趣旨
かけっこ教室	4月9日～17日 (3日間)	スポーツセンター1階アリーナ	小学1～6年生 延べ119名	かけっこの基本を学んで、少しでも足が速くなる練習を行う教室。体力づくりのための運動も実施する。
トランポリン教室 (5・6年生コース)	6月14日～7月6日 (8日間)	スポーツセンター第2体育館	小学5・6年生 延べ150名	トランポリンは、人間が空中に跳び上がりたいという欲求を十分に満たしてくれる運動で、トランポリンの楽しさと厳しさを習得し、健やかでたくましい心身の成長を図る。
スポーツ体験教室 (3・4年生コース)	8月16日～9月9日 (8日間)	スポーツセンター第2体育館	小学3・4年生 延べ180名	跳箱、縄跳び、鉄棒等、基礎的な運動を取り入れた体育教室。体力づくりのための運動も実施する。
スポーツ体験教室 (1・2年生コース)	9月14日～22日 (5日間)	スポーツセンター第2体育館	小学1・2年生 延べ134名	跳箱、縄跳び、鉄棒等、基礎的な運動を取り入れた体育教室。体力づくりのための運動も実施する。
キッズスポーツ 5歳児教室	7月28日～8月4日 (5日間)	スポーツセンター第2体育館及びアリーナ	5歳児 延べ103名	団体活動を通して、幼児に体を動かせることと、スキンシップを図ることで幼児同士の結びつきを重視し、遊びに必要な運動能力を伸ばし、運動の楽しさを学ぶ。
キッズチャレンジ 4歳児教室	10月18日～27日 (5日間)	スポーツセンター第2体育館	4歳児 延べ63名	団体活動を通して、幼児に体を動かせることと、スキンシップを図ることで幼児同士の結びつきを重視し、遊びに必要な運動能力を伸ばし、運動の楽しさを学ぶ。
ジュニア卓球教室	11月9日～17日 (5日間)	スポーツセンター第2体育館	小学生 延べ87名	卓球の初歩的技能を身につけさせ、楽しさを理解させることで、教室終了後も生活の中で実践していく習慣を身につけさせる。
スケート教室	1月11日～13日 (3日間)	青空公園スケートリンク	小学1年生 延べ174名	スケートの履き方、取扱いからはじまり、基礎的な技術を習得し、冬期間の運動の楽しさを学ぶ。

(主催：公益財団法人千歳市体育協会)

〔8〕 学校開放事業

学校体育施設（体育館、グラウンド）を広く市民スポーツの場に開放し、市民スポーツの振興を図ることを目的として実施し、市民の好評を得ています。

1 体育館

（ア） 使用申込み

利用希望団体は、利用する月の前月の15日までに管理指導員まで申し込む。

（イ） 開放期間・時間

開放期間	4月～3月	
開放時間	平日	17:00～21:00
	土・日・祝日・学校の休業日	9:00～21:00

（ウ） 開放学校

市内小中学校（東小学校を除く）

2 グラウンド

（ア） 使用申込み

利用希望者は、利用する月の前月の15日までに観光スポーツ部スポーツ振興課スポーツ施設係まで申し込む。（受付：土・日・祝日を除く9:00～17:00）

（イ） 開放期間・時間

開放期間	5月～10月	
開放時間	平日	5:00～7:00 17:00～19:00
	土・日・祝日・学校の休業日	5:00～19:00

（ウ） 開放学校

市内小中学校（東小学校、北進小中学校除く）

3 武道場

（ア） 使用申込み

利用希望団体は、利用する月の前月の15日までに管理指導員まで申し込む。

（イ） 開放期間・時間

開放期間	4月～3月	
開放時間	平日	19:00～21:00

（ウ） 開放学校

勇舞中学校

4 利用状況

（ア） 利用人数

年 度	体 育 館	武 道 場	グラウンド	計
令和2年度	51,669人	733人	21,596人	73,998人
令和3年度	46,385人	872人	12,606人	59,863人
令和4年度	81,716人	1,470人	21,139人	104,325人

(イ) 種目別利用状況

令和4年度

体育館種目別利用状況

種 目	利用状況	種 目	利用状況
バスケットボール	31.9%	テニス	1.7%
フットサル	22.9%	バレーボール	7.4%
野球	8.5%	空手・少林寺	3.5%
バドミントン	9%	その他	15.1%

グラウンド種目別利用状況

種 目	利用状況
野球	87.6%
サッカー	12.3%
その他	0.1%

(ウ) 開放校及び開放期間

	体育館	武道場	グラウンド
学 校 名	(通年) 千歳小・北栄小・末広小・緑小・ 千歳第二小・支笏湖小・日の出 小・信濃小・高台小・祝梅小・桜 木小・向陽台小・北陽小・泉沢小・ 北進小中・駒里小中	(通年)	(5月～10月) 千歳小・北栄小・末広小・緑小・ 千歳第二小・支笏湖小・日の出 小・信濃小・高台小・祝梅小・桜 木小・向陽台小・北陽小・泉沢小・ 駒里小中
	千歳中・青葉中・東千歳中・富丘 中・北斗中・向陽台中・勇舞中	勇舞中	千歳中・青葉中・東千歳中・富丘 中・北斗中・向陽台中・勇舞中

〔9〕 社会体育施設

1 千歳市温水プール

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市流通3丁目1番9号 電話 0123-49-7001

開設 平成10年7月20日

建築構造 鉄筋コンクリート造一部
鉄骨造 地上2階地下1階

敷地面積 7,712.63 m²

延床面積 3,643.751 m²

1階 2,766.254 m²

2階 572.920 m²

地階 304.577 m²

1階 プール、更衣室、待合ロビー、観覧ロビー、会議室

2階 ロビー、多目的ホール、会議室、歓談室、空調機械室、電気室

地階1 濾過機械室、機械監視室

(施設設備)

プール室 競泳プール（公益財団法人日本水泳連盟公認 25m、8コース）
流水プール（周回距離 44.9m）、幼児・低学年プール
ウォータースライダー（滑走路全長 101.04m）、ジャグジー（2基）、寝湯（3人用）、採暖室、観覧席（119席）

ロッカー室 ロッカー数 550（男：264人分、女：270人分、多目的19人分）



(イ) 沿革

新千歳空港 24 時間運用を巡る地域振興対策の一環として、平成9年4月に着工、10年5月に完成し、開設準備を経て10年7月20日から供用開始しました。

施設は、公益財団法人日本水泳連盟公認25m競泳プール8コースと、101.04mウォータースライダーや周回44.9m流水プールなどのレジャー的要素のプールを備えています。

平成21年4月からは、民間による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や効率化を目的に指定管理者制度を導入しました。現在の指定管理者はカンセイ・ビーバー共同企業体です。

(ウ) 運営方針

利用者が水に親しみ、心身の健全な発達及び健康の増進の場として、気軽に利用できる施設として、サービスの向上に努めています。

(エ) 利用案内、利用状況

(1) 開館時間 10:00~21:00

(2) 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、整備期間（2月）

(3) 利用状況 （令和4年度）

区分		延利用者数(人)
一般利用	未就学児	3,220
	小・中学生	23,197
	高校生	1,518
	一般	15,620
	65歳以上	5,611
	障がい者	3,858
	小計	53,024

区分		延利用者数(人)
教室	未就学児	285
	小・中学生	17,149
	一般	3,428
	その他の事業	703
	小計	21,565

合計 74,589 人

2 千歳市スポーツセンター

(ア) 施設の概要

所在地	千歳市真町176番地の2	電話 0123-22-1111
開設	昭和53年7月1日	
建築構造	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 地上2階	
敷地面積	20,699.99 m ²	
敷地面積	3,846.80 m ²	
延床面積	5,991.81 m ²	
	1階	3,606.77 m ²
	中2階	286.04 m ²
	2階	1,984.24 m ²
	R階	114.76 m ²



《主要施設》

収容人数	2階固定席：772席、1階移動席：1,500席、立見席：500席
◎アリーナ	1,680 m ² (42m×40m) 【バスケットボール(2面)・バレーボール(3面)・バドミントン(8面)・テニス(2面)・卓球(35台)・体力テスト】
◎第2体育館	432 m ² (16m×27m) 【バレーボール(1面)・バドミントン(3面)・卓球(6台)】
◎トレーニング室	255.49 m ² 【ランニングマシン他19種36台】
◎幼児室	91.93 m ²

(イ) 沿革

昭和45年6月の「スポーツ都市宣言」以来、全市を挙げてスポーツの振興に力を注ぎ、千歳市開基90周年・市制施行10周年の記念事業として、このスポーツセンターの建設が決定されました。51年7月の着工以来、2か年の工事期間を経て、53年3月31日に完成、同年7月1日から供用開始しました。

平成18年4月からは、民間による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や効率化を目的に、指定管理者制度を導入しました。現在の指定管理者は公益財団法人千歳市体育協会です。25年4月から1年間をかけてリニューアル工事を行い、26年4月19日より全館供用を再開しました。

(ウ) 運営方針

市民すべてがスポーツに親しみ、健全な体力づくりの場として積極的に活用されるような施設運営に努めています。

(エ) 利用案内、利用状況

- (1) 開館時間 9:00~21:00
- (2) 休館日 第4月曜日、年末年始
- (3) 利用状況 (令和4年度)

区 分			延利用者数(人)	
個 人	アリーナ 及び 第2体育館	当日券	小中校	10,600
			一 般	10,692
		定期券	小中校	11
			一 般	2,934
	小 計			24,237
	トレーニン	当日券		9,866
定期券			10,301	
小 計			20,167	
そ の 他			221	
小 計			44,625	

区 分		延利用者数(人)
団 体	スポーツ	41,177
	そ の 他	440
	会 議	3,582
	小 計	45,199

合計 89,824 人

3 千歳市開基記念総合武道館

(ア) 施設の概要

所在地 千歳市あずさ1丁目3番1号 電話 0123-22-2100
 開設 平成5年6月1日
 建築構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
 一部鉄骨 地上2階
 敷地面積 28,037.47 m²
 建築面積 6,567.23 m²
 延床面積 7,298.64 m²



《主要室》

1,553 m²
 アリーナ 剣道6面、柔道4面(公式)、バレーボール3面(6人制)、バドミントン10面
 剣道場 450 m² 剣道2面
 柔道場 450 m² 柔道2面
 弓道場 463 m² 近的28m×6人立
 トレーニング室 179 m² ランニングマシン他14種37台
 会議室 114.3 m²
 観覧室 279 m² 固定席約454席

(イ) 沿革

千歳市開基記念事業として、この総合武道館の建設が決定されました。

平成5年3月17日に完成し、同年6月1日から供用開始しました。

平成18年4月からは、民間による経営ノウハウを活用し、サービスの向上、経費削減や効率化を目的に、指定管理者制度を導入しました。現在の指定管理者は公益財団法人千歳市体育協会です。

(ウ) 運営方針

利用者が武道に親しみ、心身の健全な発達及び健康の増進の場として、気軽に利用できるような施設運営に努めています。

(エ) 利用案内、利用状況

- (1) 開館時間 9:00~21:00
- (2) 休館日 第2月曜日、年末年始
- (3) 利用状況 (令和4年度)

		区 分		延利用者数(人)
個	アリーナ 及び 競技場等	当日券	小中高	13,793
			一 般	12,961
		定期券	小中高	5,716
			一 般	9,969
	小 計			42,439
	人	トレーニング	当 日 券	4,637
定 期 券			7,794	
小 計			12,431	
そ の 他			29	
小 計			54,899	

		区 分	延利用者数(人)
団 体	ス ポ ー ツ		56,849
	会 議		4,148
	小 計		60,997

合計 115,896人

4 その他の社会体育施設

区分	施設名	所在地	利用期間・時間	施設概要
屋内	ふれあいセンター	あずさ1丁目1番13号	通年 9:00~21:00 休館：月の最終月 曜日、年末年始	鉄骨造平屋建 1,146.50㎡ 砂入り人工芝アリーナ ゲートボール2面、テニス1面
ゲートボール	青空公園ゲートボール場	あずさ1丁目1100番	4月~10月	ゲートボール2面
陸上	青葉陸上競技場	真町176番地の1	4月~10月	全天候舗装、3種公認400mトラック
野球	千歳市民球場	泉沢868番地の22 (青葉公園内)	4月~10月	面積25,000㎡、両翼95m、センター120m、本塁~バックネット周19.6m
	青葉球場	真町2196番地の1 (青葉公園内)		面積21,000㎡、両翼95m、センター115m、本塁~バックネット周19.6m
	上長都公園野球場	上長都1051番地の17		面積7,868㎡ 両翼70m、センター85m
	若草公園野球場	若草5丁目4番地		面積21,475㎡
	青葉少年野球場	真町176番地の3		面積6,870㎡、少年野球場1面
ソフトボール	あずまソフトボール場	青葉2丁目5番地の23	4月~10月	面積6,092㎡、ソフトボール場1面
	住吉ソフトボール場	住吉1丁目3番地		面積18,000㎡、ソフトボール場2面
	臨空公園ソフトボール場	泉沢1007番地の52		面積8,250㎡、ソフトボール場2面
ラグビー	青葉公園ラグビー場	泉沢868番地の23	4月~10月	面積15,000㎡
	青葉公園サッカー場	泉沢868番地の22		面積21,000㎡
	青空公園サッカー場	あずさ1丁目1096番地		面積9,800㎡
	臨空公園サッカー場	泉沢1007番地の112		面積15,914㎡
広場	青葉多目的広場	真町176番地の3	通年	面積894㎡
	泉郷多目的広場	泉郷29番4	4月~10月	面積7,543㎡
	青葉公園ピクニック広場	泉沢868番地の23	4月~11月	面積33,000㎡
庭球	青葉公園庭球場	真町2196番地の1	4月~10月	面積11,543㎡、人工芝、硬式7面、軟式5面
	すみよし2号公園庭球場	住吉2丁目4番地		面積1,380㎡、クレイ2面
	末広東公園庭球場	末広3丁目29番地		面積800㎡、人工芝1面
	しゅくふ公園庭球場	梅ヶ丘2丁目8番地の1		面積1,218㎡、人工芝1面
	つばさ公園庭球場	泉沢1007番地の127		面積2,730㎡、人工芝4面(夜間照明2面)
	上長都明星公園庭球場	上長都5番地の2		面積1,098㎡、人工芝1面

区分	施設名	所在地	利用期間・時間	施設概要
	向陽台公園庭球場	文京3丁目4番地の1		面積2,730㎡、人工芝4面(夜間照明2面)
水泳プール	青葉水泳プール	真町176番地の3	6月下旬～9月上旬 10:00～17:00	コンクリート DN シート張(上屋付) 25m×10.7m、5コース 深度1.1m～1.5m
	北栄水泳プール	北栄1丁目10番3号		コンクリート DN シート張(上屋付) 25m×13m、7コース 深度1.3m～1.4m
	日の出水泳プール	日の出2丁目3番		コンクリート DN シート張(上屋付) 25m×13m、7コース 深度1.1m～1.5m
	末広水泳プール	富丘2丁目6番3号		アルミ DN シート張(上屋付) 25m×13m、7コース 深度1.1m～1.4m
	東水泳プール	東丘824番地の30		アルミ(上屋付) 20m×9m、3コース 深度0.9m～1.1m
	北斗水泳プール	北斗5丁目1番1号		アルミ DN シート張(上屋付) 24m～10.2m、4コース 深度1.1m～1.4m
	向陽台水泳プール	若草5丁目3番地		アルミ DN シート張(上屋付) 25m～10.2m、4コース 深度1.1m～1.4m
	信濃水泳プール	信濃2丁目34番地12号		アルミ DN シート張(上屋付) 25m×10.2m、4コース 深度1.1m～1.4m
	駒里水泳プール	駒里945番地		FRP(上屋付) 25m×7.82m、3コース 深度1.1m～1.2m
	北陽水泳プール	北陽3丁目9番1号		FRP(上屋付) 25m×10.2m、4コース 深度1.1m～1.4m
スケート	青空公園スケート場	あずさ1丁目1096番地	1月～2月 9:00～20:30	面積8,602.95㎡、1周400m 公認、夜間照明付、夏期ローラースケート場
	日の出スケートリンク	日の出小学校	1月～2月 8:30～16:00	1周約200m
	祝梅スケートリンク	祝梅小学校		
	高台スケートリンク	高台小学校		
	向陽台スケートリンク	向陽台小学校		
	信濃スケートリンク	信濃小学校		
	桜木スケートリンク	桜木小学校		
	北栄スケートリンク	北栄小学校		
	千歳スケートリンク	千歳小学校		
	緑スケートリンク	緑小学校		
	北陽スケートリンク	北陽小学校		
千歳第二スケートリンク	千歳第二小学校			

区 分	施 設 名	所 在 地	利用期間・時間	施 設 概 要
	泉沢スケートリンク	泉沢小学校		
	支笏湖スケートリンク	支笏湖小学校		1 周約 140m
ス キ ー	千歳市市民スキー場	泉沢 1007 番地の 9	12 月～3 月 9：00～17：00 ナイター期間 9：00～21：00	面積 52,000 m ² 、管理棟 175 m ² 、 標高差 48m、最大斜度 27 度、滑 降長 250m、簡易リフト
	歩くスキーコース	青葉公園	12 月～3 月	クラシカルコース 3.2km スケーティングコース 3.0km ウォーキングコース 3.6km

千歳市の教育
2023

令和5年10月発行

発行・編集 千歳市教育委員会
